

サバイバーナースの会「ぴあナース」 <https://peer-nurse.jimdofree.com/>

設立 2010年10月8日

会員 95名

役員 代表1名 世話人7名 監査1名 相談役1名 スーパーバイザー2名

【理念】

患者と医療者の架け橋となって、がん等により喪失の体験をしても自分らしく生きられる社会を目指す

【行動指針】

- ・がんを経験した看護師の交流の場を提供する。
- ・がんの経験を活かすための学びの場の提供
- ・会員等の交流や学びを通じて得た知見を社会に発信する

【ぴあナースとは】

がんにより自己の喪失体験を通じて得た気づきや学びを活かして、喪失に伴う様々な困難に直面している人に対等な存在として寄り添う看護師です。

【活動内容】

1. ピアサポートの場の提供

- ・なまぐま c a f e : 沖縄 3回/年
- ・若年がん患者会 Bestyle : 沖縄 3回/年
- ・cheer café : 関東 2~3回/年
- ・名古屋茶話会 : 名古屋
- ・全国お出かけ「ぴあナース café」青森、広島、北海道、大阪にて開催

2. 学びの場の提供

1) 「ピアカウンセリング・ナース」養成研修会の開催

初級（基礎編）ピアサポートやコミュニケーションについて基本的なことを学ぶ

開催7回 修了生56名

中級（実践編）：ロールプレイを繰り返し行うことで語ること、聴くことの重要性を知り実践できる。開催3回 修了生23名

フォローアップ（応用編）：これまでの学びを踏まえ実際起きた事例を持ち寄り倫理的視点でのグループ検討会を行う。開催回数1回 修了生7名

2) 「がんと就労について」研修会の開催3回

3) 市民公開講座の4回開催「がんと就労」「立ち止まる臨床倫理のすすめ」「がんになっても働きたい～制度と法律について～」「がんをどう乗り越えるか？からがん患者をどう支えるか？」

3. 社会への発信：会員等の交流や学びを通じて得た知見を社会へ発信

1) 学会発表

- ・第30回日本がん看護学術集会奨励賞受賞

日本がん看護学術集会交流集会への企画参加3回（H27年、H28年、H29年）

- ・日本サイコオンコロジー学会学術集会ポスター発表

H26年「がんと就労」～サバイバーナースとして考える～研修会参加者に対する
アンケート結果報告

H30年「ピアカウンセリング・ナース」養成研修の開催について

～自身のがん経験を看護に活かすために～

- ・日本緩和医療学会学術大会ポスター発表

H30年「がんを経験した看護師の就労の現状」

2) 執筆

- ・月刊がん看護 11月号「がんを体験した看護師に学ぶ「がんと就労」

- ・「YORi-SOU がんナーシング」誌への連載ご執筆全12回